

県道中野須賀川線 袋田バイパスの開通について

県道中野須賀川線袋田バイパスが、平成25年7月31日（水）に開通しますの
で、お知らせします。

【事業概要】

県道中野須賀川線は、郡山市湖南町から須賀川市岩瀬地区を經由し、国道4号に至る延長約29kmの生活幹線道路です。

しかしながら、須賀川市袋田地内においては、道幅が狭いうえ、屈曲しており、車両のすれ違いが困難で、安全で円滑な交通に支障を来しているとともに、通学路にもかかわらず歩道がないなど、児童の安全性の確保にも課題がありました。

これらを解消すべく県では、地区を迂回する袋田バイパス（延長約1.1km）として、平成22年度から鋭意整備を進め、このたび開通する運びとなりました。

この開通により、安全で円滑な交通の確保はもとより、歩道設置による児童の安全性の確保が図られるとともに、須賀川市と旧岩瀬村の中心地を連絡する道路として、平成17年に合併した須賀川市の一体化を促進させます。

【袋田バイパスの概要】

- 1 計画延長：L=1,139m
- 2 計画幅員：W=6.0(9.25)m ※現道幅員 W=4.0(5.0)m

【袋田バイパス開通日】

- 1 開通日：平成25年7月31日（水）
 - 2 開通区間：須賀川市袋田字大橋～字守子地内（別紙参照）
- ※ 当日は開通式を執り行う予定です。なお、詳細については別途お知らせ
します。

